

## 頑張る若手農業者をバックアップ!

【農業振興部：仙台農業改良普及センター】



暑さにも負けずに勉強中!

平成27年8月6日、仙台農業改良普及センターと仙台地区4Hクラブ連絡協議会の共催で、若手事業者を対象に「みやぎ農業未来塾ホップアップスクール」を開催しました。

この夏一番の暑さの中、4Hクラブ員、若手農業者等13名が参加し、(株)渡辺採種場瀬峰研究農場と栗原市のズッキーニ生産ほ場を視察しました。

(株)渡辺採種場瀬峰研究農場では、早坂良晴農場長から研究農場の概要やほ場づくりについてご講義をいただいた後、品目毎の栽培ポイントの説明を交えながら、場内を案内していただきました。

ズッキーニ生産ほ場では、場主の阿部茂氏からズッキーニ生産の概要について、栗原農業改良普及センター高橋技術主幹から「栗っこズッキーニ」ブランド化の取り組みについてご講義をいただきました。

参加者の中には、農地が津波の被害を受けた方や、震災を機に就農することを決意し、現在研修中という方もいて、基礎となる知識と技術を磨くために写真をとったり、積極的に質問したり、とても熱心に講義を受けていました。

仙台農業改良普及センターでは、今後も復興を目指して頑張る若手農業者を応援していきます。

## 海岸林の造成が進んでいます(菖蒲田浜防災林造成事業)

【林業振興部】

平成24年、復興を祈念する行事として、知事や七ヶ浜町長を始め多くの方々に参加をいただき「海岸林再生キックオフ植樹」を実施した七ヶ浜町において、現在、林業振興部では、防災林造成事業により新たに海岸林を造成する工事を実施しています。具体的な実施地は、町が「災害危険区域」に指定した海浜部の住宅移転跡地で、「七ヶ浜町復興まちづくり土地利用に関する基本方針」に基づいたものです。地下水の影響を受けずに苗木が良好に育つことができ、津波が来ても根返りしにくい海岸林を造成するため、低い土地では、盛土を行い、苗木を植えることとしています。

樹種はクロマツを主体として、松ヶ浜、菖蒲田浜、代ヶ崎浜の3地区において約3.8haの海岸防災林を新たに造成するほか、造成後も引き続き保育作業を行うこととしています。海岸防災林の造成には多くの時間と手間が掛かりますが県民の皆さまのご協力をいただきながら皆様に愛され利用されるような美しい海岸林を造成していきます。



松ヶ浜地区：このあとクロマツの苗木を植え付けます

## 宮城の「食」を支える人材育成～宮城大学で農業水利学現地講義を開催～

【農業農村整備部】



(農) 仙台イーストカントリー佐々木代表理事による  
講話の様子

平成27年8月7日、宮城大学食産業学部3年生(28名)が当事務所管内の農業用施設や災害復旧現場などを見学する「農業水利学現地講義」を行いました。この講義は、宮城県内唯一の農業土木系学科をもつ宮城大学と仙台地方振興事務所農業農村整備部が連携し、食産業を支える生産や生活基盤である地域環境を学ぶ機会として、未来の地域を支える人材の育成を目的として実施したものです。

現地講義では名取川頭首工、熊野堂分水工、岩沼市藤曾根排水機場などで農業用排水の一連の流れを学ぶとともに、岩沼市の超大区画ほ場整備地区や山元町の畑のほ場整備状況について講師から説明を受け、東日本大震災の被害と復旧・復興の課題について理解を深めていました。

また、震災後に設立された(農)林ライス(岩沼市)において大規模経営体としての取組状況や、(農)仙台イーストカントリー佐々木均代表理事による「被災地農業の復活までの道のりについて」の講話を受け、学生たちはメモを取りながら興味深く話を聞いていました。

今回の現地講義は、学生たちにとって大学での座学では感じ取れない土地改良施設のスケールの大きさを体感し、実際に農家の生の声を聞くことができた貴重な経験となったようです。この経験を活かして、宮城の「食」を支える人材が誕生していくことを期待しています。



大規模経営体についての概要説明の様子  
(農) 林ライス 岩沼市

## 「今日から始める外国人観光客おもてなし」観光セミナーを開催！

【地方振興部】



事例発表の様子

近年、海外から日本に訪れる観光客の数は増加傾向にあり、宮城県でも今後、外国人観光客は増えていくことが期待されます。仙台空港という海外からの空の玄関口がある仙台地域でも、外国人観光客が観光しやすい環境の整備が求められています。

こうした背景から、地方振興部では、平成27年7月13日、名取市民体育館第1会議室を会場として、地元の宿泊・交通・情報業者や行政職員を対象に観光セミナーを開催しました。

セミナーは、「今日から始める外国人観光客おもてなし」をテーマとして、事例発表と情報提供の2部構成で行いました。

【次のページへ続く】



事例発表では「外国から見た東北の観光の便利なところ、不便なところ」というテーマで、宮城県内で国際交流や観光にたずさわる海外(アメリカ・台湾・タイ)出身の方4名と、外国人観光客の英語ボランティアガイドグループ「GOZAIN」のスタッフの方3名が、「バスの行き先の読み仮名だけでもローマ字表記するといい」「観光資源のこだわりが分かるような英語の説明が加わるといい」「無料Wi-Fiの整備が必要」などといった観光する中で感じたことや、「日本の民俗文化などの情報が人気がある」「日本に来る外国人が増えてきて、ガイドブックにも載っていないスポットも人気」などといった日本人の視点では気づけない魅力についても発表しました。

情報提供では「おもてなし・接客お役立ちツールのご紹介」として、外国人観光客の街歩きや飲食店・宿泊施設のための外国語メニュー作りを支援する仙台市のホームページ「仙台レストラン&ショッピングガイド」と、無線LAN設置を支援する宮城県の補助金の紹介を行いました。

参加者からは「普段聞けない海外からの視点でのお話を聞いてとてもためになった」との意見をいただきました。海外のお客様のおもてなしと聞くと難しいイメージを持ってしまいがちですが、少しの心遣いで喜んでいただけるのだということを参加者に持ち帰っていただくことができました。



ご好評をいただき大成功のセミナーとなりました

## 6次産業化に向けた商品化～山元いちご農園のいちご濃縮ドリンク～

【農業振興部：巨理農業改良普及センター】



打ち合わせの様子

巨理農業改良普及センターでは、今年から管内の6次産業化に関心のある経営体を対象に、マーケティングに基づく農産物の加工販売への取り組みを支援しています。対象経営体は、東日本大震災の後に、復興のために立ち上がったいちごの農業生産法人や、山元町の特産物であるいちじくの生産拡大に意欲的な農業者です。

対象経営体の一つである山元いちご農園(株)は、震災直後より復旧・復興に向け、いち早く法人化し、大型ハウスでいちご栽培を行うとともに、いちご狩りを行う観光農園事業や、地域農産物やいちごの加工品の販売とオリジナルメニューを特徴とした直売所・レストラン経営を行って

おり、安定的で収益性が高い経営を目指しています。

普及センターでは、山元いちご農園(株)の商品開発を支援し、県内外の食品加工事業者と連携して、付加価値の高いいちご濃縮ドリンクを開発しました。

いちご濃縮ドリンクは、規格外のいちごを冷凍し、委託加工先で風味を保持した特殊な濃縮を行い、数種の生薬を加えて機能性を高めたドリンクです。

商品は、生薬無しと生薬配合2種類の合計3種類で、8月から直売所であるBerry Very Labo(ベリーベリーラボ)で販売するとともに、大手インターネットショップでの販売も計画しています。

今後も、普及センターでは6次産業化に取り組む経営体を支援していきます。



ドリンクは生薬なしと配合の異なる生薬配合タイプの全3種類!

■吉岡八幡神社秋の大祭■

日時：9月20日(日) 神事：午前9時～，流鏝馬：午後2時～

場所：吉岡八幡神社（大和町吉岡字町裏39）

内容：黒川郡の総鎮守社の偉容を誇る吉岡八幡神社で執り行われる伝統行事です。お神輿が町内を巡行し、町内が賑やかな雰囲気になります。また、境内では翌年の吉凶を占う流鏝馬（やぶさめ）が執り行われます。約60mの区間を疾走する馬上からのめがけて矢を射る姿は勇壮で見事の一言です。

☎吉岡八幡神社宮司 Tel：022-345-4593

■うまいもん名取 in 仙台空港 2015■

日時：9月22日(火・祝)～23日(水・祝) 午前10時～午後6時

場所：仙台空港ターミナルビル（名取市下増田南原）

内容：仙台空港でおいしくてお得なイベントを開催します。名取市特産のお振る舞いや豪華景品の抽選会を実施するほか、屋上展望デッキではスイーツなどが味わえる“そらカフェ”もオープンします。食欲の秋、名取の“うまいもん”を存分に堪能してください。

☎名取市観光物産協会 Tel：022-382-6526

■きてけさいん！県南浜街道秋の特産市■

日時：9月29日(火)～30日(水) 午前10時～午後3時

場所：勾当台公園市民広場（仙台市青葉区本町）

内容：県南浜街道地域（名取市・岩沼市・亘理町・山元町）の美味しいものを取りそろえた地場産品市です。今年も「登米おいしいもの市」と同時開催します。

☎名亘地場産業振興協議会事務局（岩沼市商工観光課内） Tel：0223-22-1111(代)

■みなと塩竈・ゆめ博■

日時：メインイベント 10月2日(金)～4日(日) サブイベント 10月1日(木)～31日(土)

※時間はイベントごとによる

場所：塩竈市内

内容：「海・歴史・食」塩竈の魅力が一堂に会し、楽しい・美味しい・感動いっぱい3日間を繰り広げます。メインイベントのほか、10月1日から30日までは、ゆめ博月間として、市内各所でサブイベントを開催！盛りだくさんのイベントは、ぜひホームページでチェックしてください！「みなと塩竈・ゆめ博」で検索！

☎みなと塩竈・ゆめ博実行委員会（塩釜商工会議所内） Tel：022-367-5111

■「仙山交流味祭 in せんだい～秋の恵み～」■

日時：10月5日(月)～6日(火) 午前10時～午後4時（雨天決行）

場所：勾当台公園市民広場（仙台市青葉区本町）

内容：「仙山交流味祭」は仙台地域と山形県村山地域で生産された地域特産物を一同に集め、生産者が直接販売する産直市です。恵みの秋はご当地のうまいものがいっぱい！ぜひお越しいただき、おなかいっぱい味わってください！

☎仙山交流味祭せんだいネットワーク事務局((株)サム・コミュニケーションズ内) Tel：023-689-9071

☎宮城県仙台地方振興事務所地方振興部 Tel：022-275-9114

★ 読者の皆さまからのたくさんの明るい情報をお待ちしております！  
問合せ先：宮城県仙台地方振興事務所地方振興部(担当：勝倉)  
TEL:022-275-9140 FAX:022-275-0296 (E-Mail) sdsinbk2@pref.miyagi.jp  
(HP) <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sdsgsin-e/>  
※次号は10月下旬発行予定です。